

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及びその効果について（令和3年度実施計画分）

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
1	公共的空間安全・安心確保事業	総務課 まちづくり推進課 保健福祉課 産業振興課 教育文化課	①地域住民の新型コロナウイルス感染症の予防対策の徹底 ②必要な物品購入及び公共施設の環境整備に要する経費に充当 ③役場庁舎用消耗品費：811,800円 役場庁舎用備品購入費：14,746,820円 役場庁舎用業務委託料：352,000円 役場庁舎用工事費：4,631,000円 町民交流センター用消耗品費：92,400円 大石田駅都市施設用備品購入費：377,510円 クロスカルチャープラザ用工事費：8,030,000円 大石田温泉用工事費：1,199,000円 大石田中学校用工事費：1,045,000円 ④地域住民、公共施設（役場庁舎他）	R3.4	R4.3.31	39,349,436	31,762,000	〈総務課〉 ・窓口用アクリル板 15枚 134,970円 ・手洗い用せっけん水 4.0L×3ヶ 13,530円 ・非接触式検知器購入、体温測定器庁舎・学校等11台 481,580円 ・投票用紙自動交付機購入事業、2台 431,200円 ・抗菌仕様折りたたみテーブル購入事業、テーブル55台 3,080,000円 ・抗菌仕様会議用椅子等購入事業、椅子160脚、付属品 4,257,000円 ・封入封緘機購入事業、1台 5,934,500円 ・庁舎改修工事設計支援業務委託 297,000円 ・保健福祉課事務室改修工事、配線工事 1,650,000円 ・庁舎1階西側トイレ自動ドア設置工事 2,750,000円 ・庁舎1階西側トイレ自動照明設置工事 231,000円 ・保健福祉課事務室密回避改修工事に伴う備品購入費 400,000円 〈まちづくり推進課〉 ・大石田温泉蔵屋敷エアコン整備工事 1,133,000円 ・駅都市施設用備品購入費 8,228,000円 〈保健福祉課〉 ・消毒液 141,744円 ・感染対策事業用消耗品 516,912円 〈産業振興課〉 クロスカルチャープラザのトイレ及び手洗場の自動水洗化、浴室のシャワー化等を図る感染症対策工事を実施した。 ・クロスカルチャープラザ「桂桜会館」改修工事 8,553,600円 〈教育文化課学校教育G〉 ・大石田中学校上水設備改修工事 1,023,000円 〈教育文化課生涯学習G〉 ・ステージ用收音マイク購入 6個 92,400円	〈総務課〉 ①施設等の非接触化を図ることで住民同士や職員等の接触機会を現象させるとともに、間隔を確保し密を解消することで感染リスクの減少につながった。 ②新型コロナウイルス感染症の予防が徹底されたことで、感染拡大が抑止され、地域住民の安全確保と安心に寄与することができた。 〈まちづくり推進課〉 ①不特定多数が利用する施設のエアコン設置による換気対策や備品を抗菌仕様とすることで新型コロナウイルス感染の予防と感染拡大の防止を図ることができた。 ②観光客等の安全確保に寄与することができた。 〈保健福祉課〉 ①手指消毒を奨励し、空間除菌、室内の効率的な換気の実施により、衛生的に保ち、感染リスクを軽減することに寄与した。 ②感染対策を徹底することで、感染拡大を抑えると共に、安全性を高めることができた。 〈産業振興課〉 ①新型コロナ感染症対策を実施した結果、利用者からクラスターは発生していないことから、感染症の予防及び感染拡大防止を図ることができた。 ②新型ウイルス感染症対策を実施した結果、躊躇することなく利用者が利用できるようになり、利用者の安全及び施設管理者の安心な運営に寄与することができた。 〈教育文化課学校教育G〉 ①手洗いの非接触化を図ることで、クラスター等も発生せず、感染症感染リスクを軽減することに寄与することができた。 ②利用者の安全及び施設管理者の安心な運営に寄与することができ、今後の利用者の活動も活発となる。 〈教育文化課生涯学習G〉 ①ステージ用收音マイクを整備したことで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策を取りながら、コロナ禍で自粛・停滞していた芸術活動等の再開を支援することができた。 ②コロナ禍で自粛していたホールのステージを活用した芸術活動等を少しずつ再開していく中で、ステージ用の收音マイクを整備することで、感染症拡大防止対策を取りながら各種団体がステージで活動する支援につながった。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価(今後の課題・方向性など)
2	図書館パワーアップ事業	教育文化課	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により、外出抑制に伴う在宅で過ごす時間を豊かなものとするため、読書環境の充実を図る。</p> <p>②読書環境の充実に向けた取組を実施するために必要な経費に充当</p> <p>③一般書・児童書・絵本等：1,600冊×2,000円=3,200,000円 読書通帳：1,000冊×350円×1.10=385,000円 図書ラベル・ラベルキーパー：9セット×5,550円×1.10=54,945円 図書用除菌スプレー：8セット×9,800円×1.10=86,240円 読書通帳機導入費：1台×450,000円×1.10=495,000円 読書通帳デザイン業務委託：200,000円×1.10=220,000円</p> <p>④図書館</p>	R3.4	R4.3	4,023,789	3,920,000	<ul style="list-style-type: none"> 一般書・児童書等図書購入 1,542冊 3,004,045円 図書ラベルキーパー 49,984円 除菌スプレー購入 89,760円 読書通帳購入 165,000円 読書通帳デザイン製版業務委託 220,000円 読書通帳印刷機購入 495,000円 	<p>①町立図書館の蔵書の充実により、町民の読書への意欲を醸成し、在宅時間を有意義に過ごしてもらうことで、外出抑制につながり、感染症拡大防止を図った。</p> <p>図書用のラベルキーパーで保護したうえで、図書等の消毒を徹底することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止につながった。</p> <p>読書通帳を導入することで、町民の読書意欲をさらに喚起し、図書館の蔵書の充実と合わせて在宅時間を有意義にし外出抑制によって感染症拡大防止を図った。</p> <p>②蔵書数の増加に加え、読書意欲を喚起するために読書通帳を導入したことにより、読書環境を充実させ、町民の有意義な在宅の時間づくりに寄与することができた。</p> <p>図書館は不特定多数の人が利用することから、図書等の除菌を徹底することに努め、感染症対策を行うことができた。</p>
4	芸術文化活動支援事業	教育文化課	<p>①芸術文化活動における感染予防対策の徹底とコロナ過における活動の支援を図る</p> <p>②感染防止及び芸術文化活動の推進のため必要な備品の調達等の経費に充当</p> <p>③町芸術文化協会所属団体：16団体×20万円×1/2=1,600,000円</p> <p>④町芸術文化協会所属団体</p>	R3.4	R4.3	923,000	750,000	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化活動支援事業補助金 7団体 923,000円 	<p>①コロナ禍で活動を自粛していた町内の芸術文化団体が、感染症防止対策を講じながら活動を推進するための支援を行い、活動の活性化を図った。</p> <p>②コロナ禍で活動を自粛していた町内の芸術文化団体が活動を活性化させるきっかけにつながった。しかし、補助金を20万円を上限で対象経費の1/2以内としたことで、団体の規模によっては補助金を活用できない団体もあったようである。</p>
5	地域振興公社生産性向上事業	まちづくり推進課	<p>①宿泊関連事業者(指定管理)が収束後のさらなる生産性やサービスの向上に向けた事業への支援を図る</p> <p>②生産性やサービスの向上、従業員の研修に必要な経費に充当</p> <p>③事業(指定管理：温泉・宿泊・飲食店など)再開後の生産性向上に向けたに向けた経営指導委託料：88,000円/月×12か月×1.10=1,056,000円</p> <p>④大石田町地域振興公社</p>	R3.4	R4.3	1,056,000	1,000,000	<ul style="list-style-type: none"> 経営指導委託料 88,000円×12か月=1,056,000円 	<p>①毎週木曜日に部門別会議やチーフ会議を開催</p> <p>②経営改善に向けた取組状況や課題について社員間で情報共有を図る機会が増えた。コロナ禍のため誘客に苦慮しており、営業損益など数字による効果が見えるには時間を要する。引き続き支援が必要である。</p>
6	大石田そば街道「新そばまつり」キャンペーン事業	産業振興課	<p>①感染拡大防止のため、今年度中止する当町最大の食のイベント「新そばまつり」の代替えとして、「そば街道」への誘客のためのキャンペーンを展開</p> <p>②キャンペーン開催に係る経費への充当</p> <p>③そばの里推進協議会への補助金 食事券(プレミアム分)：4,000枚×1,000円=4,000,000円 印刷費：500,000円 郵送料金：100,000円(ハガキ63円×1,587枚) 広告費：2,000,000円 景品代：150人×2,000円=300,000円 ※そば街道加盟店(14店舗)で使用できる食事券2,000円分を1,000円で販売(プレミアム率100%)</p> <p>④大石田そば街道加盟店</p>	R3.9	R4.3	4,387,913	3,300,000	<p>町最大の食のイベント「新そばまつり」の代替えとして、「そば街道」への誘客のため「プレミアム付きクーポン」事業を実施するとともに、新しい生活様式によるイベントを開催し、観光振興につなげるキャンペーンを展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 4,387,913円 プレミアム付きクーポン 1,102,800円(使用精算数_3,846枚×1,300円) - (販売数_3,897枚×1,000円) 印刷費(クーポン券、ポスター、チラシ) 223,410円 印刷費(そば街道パンフレット) 990,000円 感染症対策消耗品費 153,178円 広告費(新聞広告、ラジオCM等) 330,440円 通信費(DMハガキ郵送料) 50,400円 役務費(振込手数料) 16,170円 スタンラリー事業費 1,050,600円(データ作成料6,600円、エール券994,000円、精算業務委託料50,000円) 新そばを楽しむ会事業費 470,915円 	<p>①「プレミアム付きクーポン」事業を通じて、県内外から観光客を呼び込むことができ、併せて事業の実施により町内の回遊性需要の向上と地域経済の活性化に寄与した。新しい生活様式による感染防止対策を図ったイベントを成功させることができた。</p> <p>②新型コロナ感染症拡大により低迷した町内観光需要の回復につなげるとともに、新しい生活様式でイベントを成功させることで、今後のイベント開催に向けて検証を行うことができた。</p>
7	町内女性による地域での宿泊体験・レビュー事業	まちづくり推進課	<p>①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業に深刻な影響を受けている町内宿泊施設の利用促進を図るため、町内女性を対象とする宿泊費割引に対し支援を行う。また、当該宿泊者へ施設に対するアンケート調査を実施し、女性の視点による誘客効果が見込める設備・サービスの改善や感染症対策に対し、補助金を交付するもの。</p> <p>②宿泊割引費用及び施設改善費の一部に充当</p> <p>③宿泊費助成：300人×3,000円=900,000円 施設改善費補助金：3施設×200,000円=600,000円</p> <p>④町内宿泊施設</p>	R3.6	R4.3	754,680	600,000	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊費助成 186人×3,000円=558,000円 施設改善費補助金 1施設×196,680円 	<p>①町内女性の家事疲れを癒すとともに、女性の視点による施設の改善点を明らかにできた。料理用の器を一部更新し、料理の見映えを改善した。</p> <p>②宿泊費女性は好評だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けやすく、宿泊者数が伸びなかった。</p>

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
9	大石田温泉管理維持体制持続化事業	まちづくり推進課	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、事業に深刻な影響を受けている大石田温泉の休業からの円滑な再開に向けた設備の点検・整備や感染防止対策の強化など、事業継続に必要な経費への支援 ②休業からの円滑な再開に向けた点検管理や環境整備や感染防止対策の強化など、事業継続に必要な経費に充当 ③大石田温泉抗菌コーティング工事：1,100,000円×1.10=1,210,000円 虹の館温水発生機保全工事：1,400,000円×1.10=1,540,000円 虹の館厨房冷蔵庫購入費：850,000円×1.10=935,000円 虹の館厨房冷凍庫購入費：600,000円×1.10=660,000円 虹の館厨房洗浄機購入費：850,000円×1.10=935,000円 ④大石田町地域振興公社	R3.4	R4.3	3,899,500	3,208,000	・温泉施設抗菌コーティング工事 1,092,300円 ・虹の館温水発生機保全工事 1,485,000円 ・虹の館厨房冷凍庫購入 508,200円 ・虹の館厨房食器洗浄機購入 814,000円	①温泉施設内のフロントやロッカー、手すりなど不特定多数が触れる箇所について光触媒による抗菌コーティング工事を実施し、新型コロナウイルス等の感染予防を図ることができた。あわせて休業からの再開に向けて、宿泊施設の設備の点検や更新を行い、誘客に向けた体制を充実した。 ②休業から再開した際に対応できる体制を整えることができた。光触媒による抗菌コーティングの効果持続期間は1年程度であるため、引き続き実施が必要。
10	庁舎Wi-Fi環境整備事業	総務課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、都道府県をまたぐ移動等が制限されている中で、県外の委託業者とのやりとり等をスムーズに行うために、ウェブ会議を活用している。一方で、庁舎内にWi-Fi環境がないため、ウェブ会議ができる場所が限られており、一度に複数の部署がウェブ会議を行うことが困難な状況であることから、庁舎内にWi-Fiを整備し、ウェブ会議の活用を円滑化し、業務の効率化を図ろうとするもの。 ②庁舎内のWi-Fi環境を整備するための経費に充当 ③公衆無線LAN環境整備工事：2,820,000円×1.10=3,102,000円 WEB会議用貸出PC購入費：200,000円×12台×1.10=2,640,000円 WEB会議用貸出PC設定業務委託：105,000円×1.10=115,500円 WEB会議用モニター購入費：1,000,000円×1.10=1,100,000円 ④地域住民、公共施設（役場庁舎他）	R3.6	R4.3	5,149,386	4,900,000	・WEB会議用パソコン設定業務委託 115,500円 ・庁舎内無線LAN整備工事 「2,695,000円」 ・WEB会議用パソコン7台、モニター4台、その他消耗品「1,197,746円」 ・WEB会議用モニター4台、ノートパソコン5台、その他消耗品「1,141,140円」	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対面での会議や出張の代わりに、オンラインによる説明会や研修会が増加した。これまで有線LANでのインターネット接続しかできなかったが、この事業により、無線でのオンライン会議を行うことができるようになった。 ②オンライン会議を行うための会議室不足を格段に解消することができた。また、オンライン会議の増加に対応することができた。
11	地域振興公社事業継続支援金事業	まちづくり推進課	①新型コロナウイルス感染症の拡大等により、町外からの人流が極端に減少し、事業に深刻な影響を受けている特定事業者の事業継続を支援するもの。 ②支援金への充当 ③事業継続支援金：30,000,000円 ④大石田町地域振興公社	R3.4	R4.3	30,000,000	30,000,000	・事業継続支援金 30,000,000円	①自己資本比率30%を確保し、施設経営の安全性を維持することができた。 ②新型コロナウイルス感染症拡大の影響がどこまで続くのか不透明。今後も支援の必要性を検討しなければならない。
12	「おおいしだエール券」発行事業	産業振興課	①外出自粛や営業自粛により深刻な影響を受けている、飲食店及びタクシー事業者を中心とした町内事業所の支援と、地域住民の生活支援を図るため商品券を発行 ②商品券発行に係る経費に充当 ③エール券：5,000円×6,690人=33,450,000円 郵送代：84円×2,306通=193,704円 特定記録：160円×2,306通=368,960円 印刷費：700,000円 封筒制作委託：500,000円 精算業務委託：500,000円 ④地域住民、町内飲食店等	R3.6	R4.3	33,287,562	32,400,000	新型コロナウイルス感染症拡大により深刻な影響を受けている地域経済と住民生活を支援するため地域クーポン券を発行し地域経済対策を実施した。 ・補助金 33,287,562円 地域クーポン（エール券）分 31,524,000円（31,524枚×1,000円） 印刷費（エール券） 693,000円 印刷費（飲食用チラシ） 79,750円 通信費（郵送料） 476,182円 業務委託料（精算業務_商工会） 500,000円 事務費（振込手数料等） 14,630円	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済を支援し、31,500千円の商品券を流通させ、消費喚起を通じて事業者支援につなげた。また、町民にとって同額を生活支援が成された。 ②共通券（1人3,000円）のほか飲食店専用券（1人2,000円）を用意することで、特に新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店等での消費喚起につなげることができた。
13	商工業活性化事業	産業振興課	①消費減退の影響を受けている地元商工業の活性化と困窮生活者の生活を支援 ②プレミアム商品券発行に係る経費に充当 ③一般向け：2,000冊×3,000円（プレミアム率30%）=6,000,000円 生活困窮者・子育て世帯向け上乗せ交付分：1,200,000円（@3,000円×400世帯） 町商工会への事務経費：500,000円 ④商工業者（一般、生活困窮世帯、子育て世帯）	R3.4	R4.3	7,322,807	7,300,000	プレミアム付き商品券（プレミアム率30%）の販売に加え、子育て世帯等に対し更に3,000円を追加交付し支援した。 ・補助金 7,322,807円 プレミアム分 5,961,807円（使用率99.38%） 子育て世帯等支援分 861,000円（3,000円×287世帯） 事務経費 500,000円	①新型コロナウイルス感染症が町民の消費に与える影響の緩和と、町内事業者における経済対策として、町商工会加盟店で使用できる商品券に30%のプレミアム率を加え販売した。加えて、子育て世帯等に対して商品券（1世帯3,000円）を追加で配布した。 ②商品券取扱事業者に対して、6,800,000円分の商品券を流通させ、消費喚起を通じて事業者支援につなげた。また、町民にとって同額を生活支援が成された。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
14	観光おもてなし環境整備事業	まちづくり推進課	①収束後における観光誘客の促進を図るため、JR大石田駅の都市施設におけるデジタル観光案内（非接触型）機能を整備 ②JR大石田駅都市施設（観光案内所・待合所）の備品購入費に充当 ③デジタルサイネージ（ディスプレイ関連機器）：1台×326,170円×1.10=358,787円 デジタルサイネージ（単焦点プロジェクタ関連機器）：1台×477,750円×1.10=525,525円 ④町、観光関係事業者	R3.4	R4.3	759,000	700,000	・デジタルサイネージ購入 ディスプレイ1台、単焦点プロジェクタ1台 759,000円	①大石田駅都市施設内にデジタルサイネージを整備することで、観光情報の発信を充実させ、誘客を図ることができた。 ②情報発信する内容は、定期的に見直しを行いながら内容をより充実させていく必要がある。
15	キャッシュレス決済推進事業	町民税務課 総務課	①キャッシュレス決済普及促進のため、公共施設内にキャッシュレスレジを導入して、現金を介した接触機会を低減することで、窓口での感染防止を図る。 ②キャッシュレスレジ導入に係る経費に充当 ③キャッシュレス対応レジ：4台×1,000,000円×1.10=4,400,000円 ネットワーク整備工事：780,000円×1.10=858,000円 ④公共施設（役場庁舎他）	R3.7	R4.3	385,000	300,000	〈総務課〉 キャッシュレス端末用LAN配線工事 308,000円 〈町民税務課〉 電子レジスター物品購入事業（キャッシュレス対応）77,000円	①キャッシュレス決済の導入により、新型コロナウイルス感染症の防止に努め、衛生的な環境の構築、また町民のニーズに合わせた多様な決済方法に対応することで、利便性の向上に繋がった。 ②新型コロナウイルス感染症対策として非接触型の決済方法に対応できた。今後もキャッシュレス化が進んでいくことが想定されるため、更なる利便性の向上に努めていく。
16	運動不足解消応援事業	保健福祉課	①外出自粛等の影響による運動不足を解消し、健康なまちづくりを推進 ②健康増進イベントの実施と参加の動機付けに要する経費に充当 ③目標達成者への賞品：80人×5,000円=400,000円 記録用ファイル：220円/冊×80袋×1.1=19,360円 通知用郵送料：84円×265人=22,260円 ④地域住民、町	R3.9	R4.3	231,040	220,000	・目標達成者への記念品代 193,878円 ・記録用ファイル大 16,940円 ・通信運搬費 20,222円	コロナ禍の外出自粛の影響により、在宅で行う健康づくり2年目の事業として行った。BMI25以上の人に個別通知を行い対象を募った。前年同様、自分の目標を決め、減量に取り組んでもらい、目標達成者に記念品を贈呈する。保健師が一人ひとりに合わせた指導を行い、オンラインでの取り組みもい、参加者の8割が目標達成できた。
19	稲作経営緊急応援事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、外食産業を主としたコメ需要減少を背景に令和3年産の米価が大幅に下落し、稲作農家にとって、将来の経営不安の増大や営農意欲の減退が懸念される。このため、緊急的に給付金を支給することで、稲作農家の時期作の作付意欲の維持・向上を図る。 ②町農業再生協議会への補助金へ充当。 ③1,000円/a×931ha=9,310,000円 ④町内稲作農家	R3.4	R4.3	8,937,200	8,572,000	893.72ha×1,000円/10a=8,937,200円を町内稲作農家へ町農業再生協議会を通じて支援。	①コロナ禍で、外出の自粛により外食産業における米消費量の減少により米価の下落のなか、農業生産経費の一部を支援。 ②農家の負担軽減を図り、次期作への農家の営農意欲の継続につながった。
20	低所得世帯の冬の生活応援事業	保健福祉課	①外出自粛により、冬期間に家庭で過ごす時間がさらに増大していることから、高齢者世帯などの低所得者世帯に対して、灯油購入費用（暖房費等）等の生活費の一部を県と連携して支援 ②低所得者世帯の冬期間の生活費の一部を助成する経費へ充当 ③150世帯×10,000円（県2,500円、町7,500円）=1,500,000円 ④低所得者世帯	R3.4	R4.3	1,560,000	1,100,000	・灯油購入費助成 156世帯×10,000円=1,560,000円	・外出自粛により家庭で過ごす時間が増大している高齢者世帯等に対し、灯油購入費（暖房費）等の一部を助成 ・高齢者等が健康で安心して、自宅で生活することができた。
合計						142,026,313	130,032,000		